

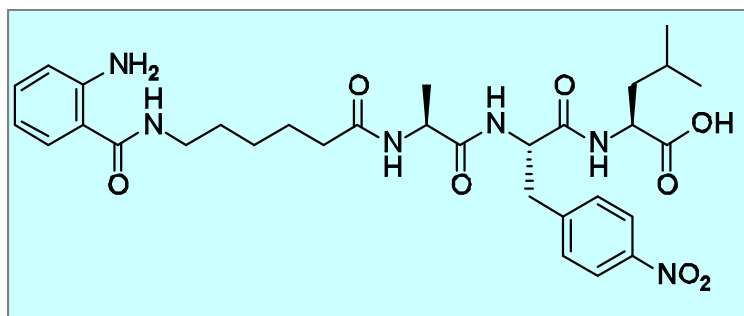
Watanabe Chemical News

弊社新製品のご案内

WN-080321-032

H-(2)Abz-Acp(6)-Ala-Phe(4-NO₂)-Leu-OH Code No. N09830

アンギオテンシン変換酵素(ACE)阻害活性測定試薬



外観: 白色粉末(凍結乾燥品)

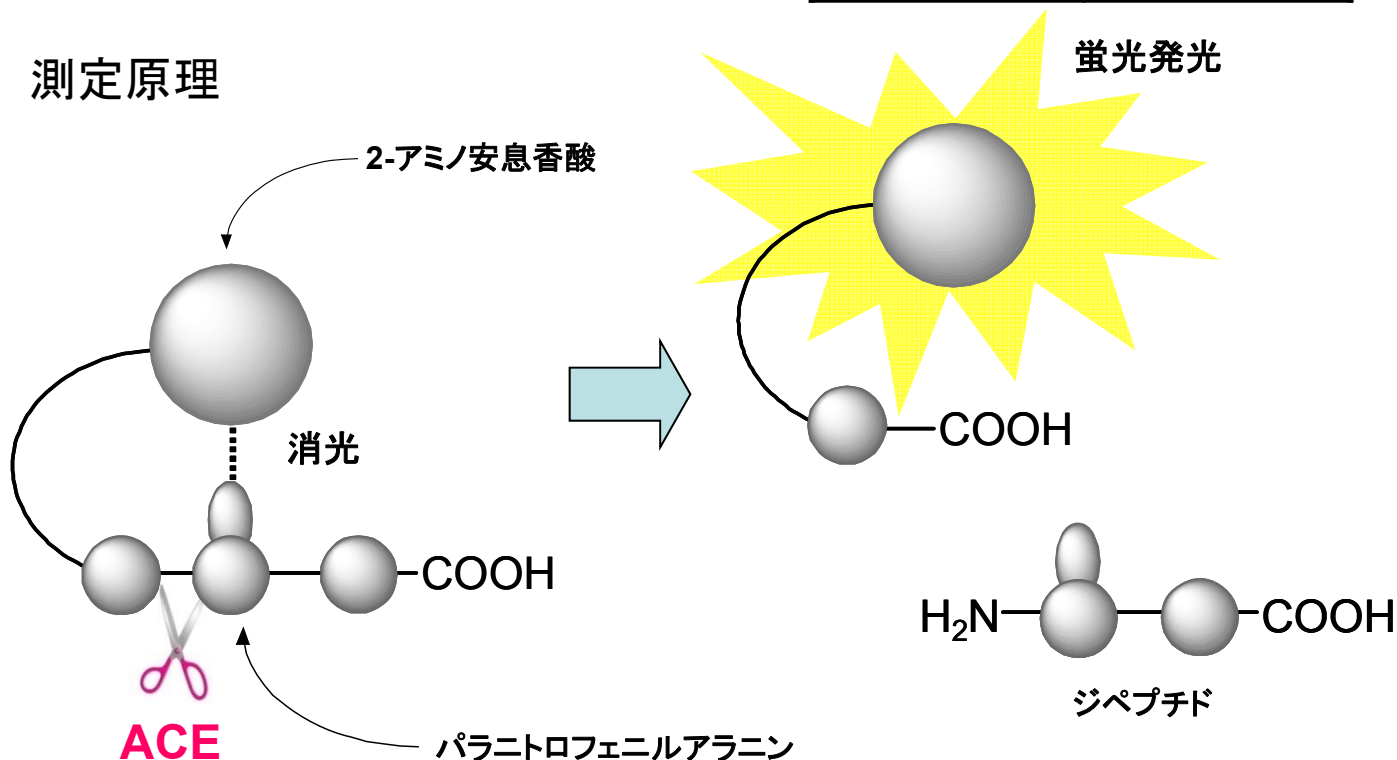
CAS RN® : 815580-33-7

分子量: 626.70

保存方法: 冷凍保存

容量	定価(円)
5 mg	9,000
10 mg	15,000

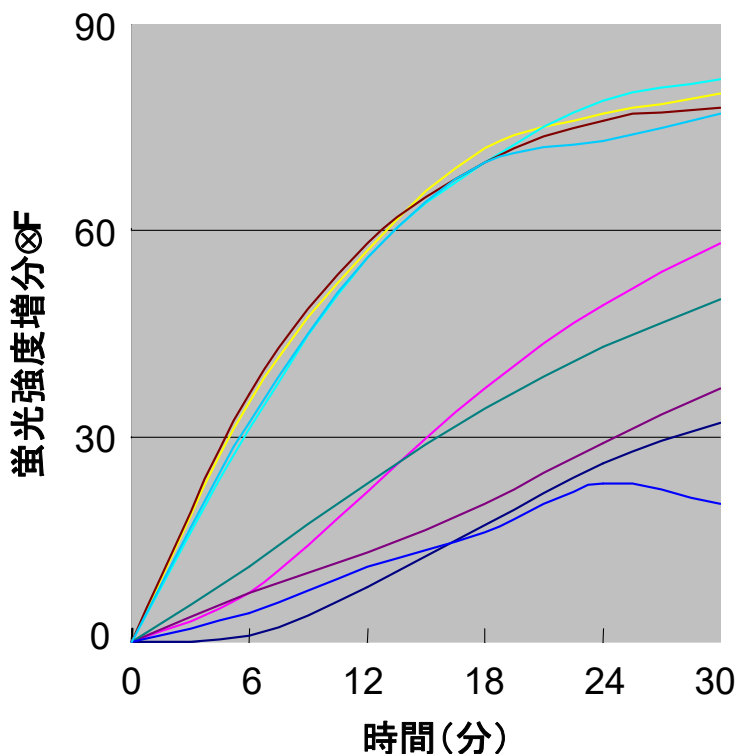
測定原理



蛍光基質による測定のメリット

- 1, 反応後の面倒な後処理が一切不要。
- 2, 検出感度の向上により、少量の基質で測定可能となり、低コスト化が可能。
- 3, 蛍光プレートリーダーを用いれば、多数のサンプルが一度に測定可能。

ACE阻害物質のスクリーニング例 (月桂冠株式会社・総合研究所様ご提供)



- GABA
- カルニチン
- 緑茶粉末
- Control
- コラーゲン
- 非ペプチドK
- 海苔ペプチド
- シルクペプチド
- 赤ワイン

測定条件: 励起波長 340 nm
 測定波長 415 nm
 37 でインキュベート
 pH 8.3

アッセイ系における濃度
 粉末サンプル 500ppm(w/v)
 液体サンプル 0.5%(v/v)
 基質(本製品) 5ppm(w/v)
 酵素溶液 2.5mU/ml

品名	主な効用、機能性	反応系中濃度	反応速度(F/分)	阻害活性(%)
コントロール			2.43	基準値
シルクペプチド	肝機能、血圧	粉末 500ppm	1.27	48
コラーゲンペプチド	美肌	〃	2.13	12
カルニチン	脂肪燃焼、疲労	〃	2.54	-4
GABA	血圧、リラックス	〃	2.66	-10
海苔ペプチド	血圧トクホ	〃	1.24	49
緑茶粉末	血糖値トクホ	〃	2.42	1
非ペプチド素材K	抗酸化、抗炎症	原液0.5%	1.70	30
赤ワイン	(抗酸化)	〃	0.79	67

本製品は、独立法人 科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ福岡の
 “実用化のための可能性試験(FS)” の助成を基に開発されました。
 (協力:福岡大学 理学部 化学科 安東 勢津子 講師)